

9月1日「防災の日」

中種子町消防団が現地訓練を実施

町民の生命と財産を守るため、昼夜職務に励む消防団員の現地訓練が、防災の日の9月1日に各分団詰所周辺で行われ、訓練に汗を流しました。

訓練では、長距離放水や救護者の搬送など大規模地震や津波を想定して行われました。

なお、防災の日は1923年（大正12年）の同日に発生した関東大震災にちなんで、1960年（昭和35年）に制定されました。



たねがしま未来ワークショップ

中種子町で開催



8月26日に中央公民館大ホールで、種子島未来ワークショップが開催され約60人の中高生が集まりました。このワークショップでは、中高生が2050年の地域の課題を考え、施策提言をすることで、種子島の将来を担う人材育成を目的としています。

集まった生徒たちは、各グループで出した様々な施策を中種子町長と西之表市長へ提案し、将来の種子島について考えました。

地域おこし協力隊通信 (No. 104) 大山 愛

「種子島なかたね仕事サポート協同組合」の事務局長に就任しました



先日、創立総会が開催されました。事業開始に向けて準備を進めています。

「特定地域づくり事業協同組合」の詳細についてはこちら（総務省HP）



この度、中種子町にて「特定地域づくり事業協同組合」を立ち上げることとなり、私が事務局長を務めることになりました。本組合は、「一言で申し上げると、地域に根ざした労働者派遣事業」です。移住者の方や町内にお住まいの方が安心して働けるよう、組合の運営を行ってまいります。

正式な募集は10月以降を予定していますが、もしお近くにお仕事を探している方がいらっしゃいましたら、ぜひ当組合をご紹介いただけます。

また、事務局長就任に伴い、これまで活動してまいりました地域おこし協力隊を9月末で退任することになりました。来月の協力隊通信で、改めて退任の挨拶をさせていただきます。

活動の様子や町の情報をInstagramに掲載しておりますので、ぜひご覧ください！

